

# Small Compact Performance 2022

感動をより身近に、  
より手軽に!

## スモールコンパクトパフォーマンス

ピアニスト、作曲家として京都とコルドバ(スペイン)に拠点を置き、日本・ヨーロッパ・中南米・南太平洋などの国々で演奏活動を展開する川上ミネ。その癒しの作品と音色を聴く機会は非常に貴重。NHK Eテレ「猫のしっぽとカエルの手」を始め、多くのサウンドトラック、音楽制作を担当。

# 川上

旅するピアニスト

# ミネ

川上ミネ Mine Kawakami ピアニスト/作曲家

ピアニスト・作曲家。愛知県長久手市に生まれ、3歳でピアノを始める。愛知県立明和高校、ミュンヘン国立音楽大学、その後マドリード国立音楽大学院ピアノ科卒業。  
世界各地に拠点を置き、ミュンヘン、マドリード、ハバナなどに居住したのち、現在は京都とスペイン(サンチャゴ・デ・コンポステーラ)に暮らし、旅に出て、音をスケッチする。  
クラシック音楽から出発した無国籍・無ジャンルの音楽を奏でる。コルドバのメスキータ、サンチャゴ大聖堂、エル・エスコリアル修道院など多くの世界遺産で演奏、国内では清水寺、春日大社でもコンサートを行った。  
2003年以降、チューチョ・バルデス、ネストル・マルコーニなどと共演。2005年 愛・地球博「モリゾーとキッコロ」のテーマソング、NHKテレビ「猫のしっぽ、カエルの手」、「やまとの季節七十二候」、「やまと尼寺精進日記」、「北斎“宇宙”を描く」、NHK ラジオ「ラジオ深夜便」、映画「ベニシアさんの四季の庭」、スカイマークの機内テーマ曲など数多くのサウンドトラック、音楽制作を担当。  
2020年 川上ミネのドキュメンタリー番組「音のかたち」が NHK 総合、BS1、NHK 国際放送(英語/スペイン語/ベトナム語/中国語)にて放送された。

(ディスコグラフィー)

In Latin America(2004年)以降、「In The Forest」(2006年)、「馨(かおり)」(2010年)、「Nostalgia~ Kiyomizu」(2017年)、「やまと尼寺精進日記サウンドトラック」、「スカイブルー」、「クリスマスオブマイン」(2019年)、「猫のしっぽ、カエルの手」(2020年)など十数枚のアルバムを発表している。

※新型コロナウイルス感染症の影響により公演を延期または中止にする場合があります。

上越文化会館 ☎025-522-8800

第1回

## Small Compact Performance

1公演チケット ¥3,000  
《中ホール 全席自由》

# 5/15(日)

開場15:00 開演15:30

選べる《お得な》  
楽しみ方

年間4公演を2パターンから  
選んで楽しめます。  
詳しくは裏面をご覧ください。

3/13(日)

▽プレイガイド 上越文化会館のみの販売  
年間パスポート先行発売  
100組限定 お早目に!

3/20(土)

1公演チケット発売開始  
70組限定 お早目に!

上越文化会館 検索

Supported by UNISONクリエイト